



茅野市議会



2008 年 6 月

# 野沢明夫の議員報告

4241 TEL 0266-77-2058 FAX 0266-77-2052

一期 2 年目がスタートいたしました。市はいよいよ、第 4 次総合計画を市民プランとして 9 月に発表いたします。大きな方向や、細かな取り組みに至るまで、気づいたことを、私なりに伝えていきたいと思っております。ぜひご意見をお寄せください。その意見が、市政の批判や監視の基礎になると信じております。



6 月議会の一般質問は次のような内容でした。

- ① 『茅野市における「生活圏の階層化概念」の変更を求めることについて』
- ② 『後発医薬品（ジェネリック医薬品）の利用促進について』

## ① 『茅野市における「生活圏の階層化概念」の変更を求めることについて』

●「生活圏の階層化概念」とは： この概念は、現在の茅野市では、1 層は諏訪広域、2 層は茅野市全体、3 層は保健福祉サービス地域（4 エリア）、4 層は 10 地区、5 層は行政区自治会を指しています。これは『福祉 21 ビー・アップ（茅野市地域福祉計画）』を策定する際に議論された「各階層に応じたサービス体制を整備し、それらを重層的に展開する」という考え方から生まれたもので、第 1 層から第 3 層までは公的制度に基づいて行政や民間事業者が実施する支援サービス（フォーマルサービス）を中心に、第 4 層、第 5 層のサービスは地域や近隣での支えあいのサービス（インフォーマルサービス）を中心に展開することを意味しています。

●素朴な疑問： 「どうして、いの 1 番が自分たちの暮らしている地域範囲を指していないんだろう。」とか「順番的に 4 番 5 番という後回しにされた気分」が漂うわけです。市長は事あるごとに「人づくり、しくみづくり」をうたい、パートナーシップのまちづくりを次なる段階へと展開すると言っています。ですから、まず「何をおいても、市民一人一人の場所から始めるんだ」という気概をこめて、現状 1～5 層の概念を逆に捉え「区、自治会やさらに隣組などの圏域」を第 1 層とし、そこから「支えあいのしくみづくり」を考える必要があるのではないか。新しくそこから始めませんか。という提案で、共に現状把握も含め、共通認識を持てないかという質問でありました。

●評価： 茅野市における、階層別の 3 層までの「高齢者福祉、障害者福祉、児童福祉、保健を一元化した 4 エリアの保健福祉サービスセンター設置」は、国の H18 年 4 月「地域包括支援センター」の先駆けとして大臣や知事表彰など高い評価を得ています。これらは、言うなれば公的制度に基づいて行政や民間事業者が実施した施策に対するもので

あったといえます。

●**その後の市の施策**： 2005 年 4 月からの第 2 ステージでは、運営協議会設置、4 地区への社協生活支援係配置、地区社協再構築から生まれた「福祉推進委員」等々を指して小地域の支えあいの仕組み作りをしていこうとしています。

●**はっきりしない市の姿勢**： 昨年来の一般質問で確認できたことは、①コミュニティ運営協議会が決定権は無く、あくまで協議の場であること。②市の所管もはっきりしない「福祉推進委員」。③市社協の立場が行政との関係において非常に不明確。地区社協と市社協は別組織だという考え方などです。行政の立場や係わりがはっきりしません。

●**地域の実務**：「災害時要支援者支えあいマップ」「メタボ検診指導」は緊急の地域課題の実務としてすでに始まっています。携わる人々には迷いや、戸惑いがあります。

●**前市長の懸念**：前市長の言葉で『福祉 21 ピーナスの挑戦』のなかで、「流れる川はよどまない。限られた人たちだけの活動は、硬直化してきます。そうならないように、いつも新しいことに挑戦することが必要だ。」「気をつけなければいけないことは、福祉 21 ピーナスプランによって四つのエリアができた。そこで流れは 1 回止まります。行政の職員はクリエイティブな作業については不得手ですが、決まったことを遂行する能力は他の組織に負けません。つまり一度形が決まると、その後ほって置けば職員主導に戻ってしまいます。」と。

●**3 年 2 ヶ月**： 第 2 ステージに入って、前市長で 2 年、現市長で 1 年 2 ヶ月が経ってしまいました。●コミュニティ運営協議会では、分野をまたいでいくつの会議が持たれたのでありましょくか？ ●地域で新しい取り組みや支えあいの手法が、行政が推し進める「マップ作り」「社協の取り組み」以外に何か出来てきたのでありましょくか？ ●また、それらに取り組む人々の立場や、意識付けを行政としてバックアップしてきたのでしょくか？ ●3 層レベルまでの段階で、湧き出した意思ある人々を、小地域にもいつかは出てくると期待しているだけの姿勢でよいのでしょくか？

●**強い行政指導**： 昨年来の一般質問でも取り上げておりますが、行政でなければできない「指導や働きかけ」で、コミュニティ運営協議会の「条件整備」「権威付け、位置付け」や、社協と市で協定書を交わし、

地区社協と福祉推進委員を行政の所管に位置付ける。というところまではやっていく。問題解決の手段や取り組みの方法まで指示は要らない。そこは住民の判断で、そのあとの取り組みは市民に任せればいいんです。そういう意味で強力な行政指導を望むものです

私はこう考える：

積極的な意思ある人ばかりではない地域での状況は、その担い手の立場をしっかりと行政が位置付けることが必要です。そのために、「市民の皆さんが主役ですよ」と、第 1 層から始めませんか？



## ② 『後発医薬品（ジェネリック医薬品）の利用促進について』

●**趣旨**：「市として医療費負担軽減に向けて利用促進の方策はあるか」という内容です。

『6 月 10 日の政府経済財政諮問会議で「骨太の方針 2008」の骨子案を示し了承されたなかで、首相は「社会保障も聖域ではない。これまでの制度の非効率を徹底して削減する。歳出規律は緩めない」と述べ、社会保障費の伸びを毎年 2200 億円圧縮するという政府方針を堅持する考えを示した。その会議の中で民間議員が医療費削減のため

に新薬と主成分が同じで価格が安い後発医薬品（ジェネリック医薬品）の使用促進などを求めた。』記事がありました。厚生労働省は 2012 年までにジェネリック医薬品のシェアを 30%以上に引き上げる基本方針を発表しています。そんな国の方針も含め、市としての対応を聞いたものです。

●**薬の話**：新薬は、開発研究に 10 から 15 年を要し、150 から 200 億円という巨費を投じて作られます。臨床試験や様々な手続き、審査をクリアし国の認可を受けて市場に出ます。その特許は 20～25 年で切れると、後発品として出てくるのがジェネリック医薬品というものです。この薬品も、試験審査に合格し、製造販売の各段階で厳格な基準をクリアしており、品質、有効性、安全性は、国が保証しています。価格は、新薬の 2 割から 8 割と安く、シェアは日本では 10%、欧米では 40～50% になっています。薬の価格そのものが安いのですから、患者さんの負担が少なくなるばかりでなく、医療費全体の削減にもつながることになります。

●**茅野市の現状**：市側の答弁では、中央病院の院内処方分では、おおむね 5%、院外処方分は不明ですが、市全体としては 30%とのことでした。中央病院の看護師の方々とお話する機会があって、ジェネリック医薬品の使用状況をお聞きしたところ、「おおむね積極的な進め方ではない」とのことでありました。

●**患者の気持ち**：黒柳徹子さんの CM で「勇気を出して言ってみよう。」というのがあります。患者が、おっかなびっくり「ジェネリックで」と言うシーンはおなじみであります。何か「安い物への卑下した思い」がそうさせるのでしょうか、声に出しにくいその気持ちを、うまく表しているコマーシャルであります。

●**処方権**： 処方権は医師にあり、その意思が尊重されます。

●**医師と医薬品**： 医師は、医薬品の開発時に大学病院での付き合いや、長い間の慣れや安心感というものがあり、後発医薬品になじみがないということがあります。そこで国は、処方箋について、2006 年 4 月に処方箋様式を変更し「後発医薬品への変更可」という消極的対応から、2008 年 4 月「後発医薬品への変更不可」の欄に医師のサインが無ければジェネリック医薬品でも OK で、患者が望めばできるようになりました。

●**薬局**： しかし、患者が望んでも取り扱い薬局が少ないのが現状です。病院前の薬局にはあるかもしれませんが、他の所ではすべてを揃えるのは無理かも知れません。先発メーカーと同じ成分の薬の在庫を揃えることは大変なことで、薬の成分としては 3000 種類、剤形や含有量の違いで 10000 品目を超え、加えてジェネリックとなると数倍に膨れてしまいます。その意味で、病院との連携がなければ出来ません。

●**直診**： さまざまな問題はありますが、「直診」国民健康保険直営診療施設（国保直診）で組合立の中央病院で積極的に取り組んでもらいたいと思っています。市は「検討」を約束いただきましたが、大切なことは、我われ市民の意識の問題です。勇気を出して『ジェネリック医薬品をお願いします』と声を出しましょう。

●中野市では「ジェネリック医薬品を希望する」という「カード」を作って市民に配布する取り組みを始めました。

### ★★★《出会いの広場》《結婚へ》

なかなか時間も取れず、進みませんが、次の段階で、身の回りの独身者の情報や紹介をお願いしてなるべく早く、『出会いの広場』を開催したいと思っています。継続的的事业にしたいので、少し時間がかかるのはご容赦ください。近々にいろいろな方にアンケートを送ります。ぜひご協力下さいませようお願い申し上げます。

### 3 月議会後から現在まで

(議員活動、公職、その他の役職の活動を含む)

|           |                                          |           |                                                      |
|-----------|------------------------------------------|-----------|------------------------------------------------------|
| 3 月 1 8 日 | 北部中学校卒業式                                 | 5 月 1 5 日 | 建設関連問題勉強会                                            |
| 1 9 日     | 湖東小学校卒業式                                 | 1 7 日     | 田植え                                                  |
| 2 2 日     | 河西建設千親会議会報告                              | 1 9 日     | 湖東ミューニティー運営委員会<br>新井分館運営委員会                          |
| 2 3 日     | 新井高齢者会市政報告会                              | 2 0 日     | 6 月議会告示一般質問通告<br>湖東公民館分主会                            |
| 2 4 日     | 笹原保育園卒園式<br>湖東保育園卒園式                     | 2 2 日     | 市公民館運営審議会<br>湖東ミューニティー運営協議会総会                        |
| 2 5 日     | 公民館運営審議会                                 | 2 4 日     | ライオンズクラブ 年次大会長野市                                     |
| 2 7 日     | 白樺湖下水道組合議会                               | 2 6 日     | 学校再編問題総務文教委勉強会                                       |
| 2 8 日     | ソフトテニス協会理事会                              | 2 8 日     | 鹿山財産区鹿山会、勉強会                                         |
| 3 0 日     | 運動公園清掃奉仕活動<br>消防委員会市民プラン検討<br>消防団任命式幹部会儀 | 6 月 1 日   | 新井公民館区民バス遠足<br>北部 6 地区ゲートボール大会(欠)                    |
| 3 1 日     | 新井分館運営委員会                                | 2 日       | 6 月定例会開会                                             |
| 4 月 1 日   | 笹原保育園入園式<br>湖東保育園入園式                     | 5 日       | ライオンズ 視覚障害献眼委懇談会                                     |
| 3 日       | 結婚を手伝う会(仮)打合                             | 6 日       | ライオンズ 委員長研修千曲市上山田<br>みどりのアプローチ事業花定植(欠)<br>新井公民館運営委員会 |
| 4 日       | 北部中学校入学式<br>湖東小学校入学式<br>学校長、教頭歓送迎会       | 7 日       | 湖東地区環境自治会                                            |
| 7 日       | 農業マタープライズ講演会<br>湖東地区環境自治会                | 8 日       | 市水防訓練 金沢小学校                                          |
| 8 日       | 新井分館運営委員会                                | 9 日       | 本会議質疑、全員協議会                                          |
| 1 3 日     | 環境自治会春季クリーンウォーク                          | 1 1 日     | 一般質問①6 人                                             |
| 1 4 日     | 千親会花見(栗沢観音)                              | 1 2 日     | 一般質問②6 人                                             |
| 1 6 日     | 農業委員会要請説明会                               | 1 3 日     | 一般質問③3 人、予算決算委<br>全協、消防庁舎建設現場視察<br>新井区総会             |
| 1 8 日     | 湖東小学校教職員歓送迎会                             | 1 4 日     | 環境自治会夏季クリーンウォーク                                      |
| 2 1 日     | 全員協議会<br>湖東公民館分主会                        | 1 7 日     | 総務文教委員会<br>外山横谷観音例祭(欠)<br>ライオンズクラブ 最終例会              |
| 2 2 日     | 鹿山財産区東急市長視察                              | 2 0 日     | 議会最終日                                                |
| 2 3 日     | 商工会青年部会員総会(欠)<br>福祉推進委員区長合同研修会           |           |                                                      |
| 2 7 日     | 森林文化の会 市民の森開き<br>茅野市体育協会評議員総会            |           |                                                      |
| 3 0 日     | 正副議長、正副委員長会議                             |           |                                                      |
| 5 月 5 日   | 商工会青年部聖光寺桜祭(欠)                           |           |                                                      |
| 7 日       | ライオンズクラブ 会員卓話                            |           |                                                      |
| 8 日       | ～9 日白樺湖下水道組合議会<br>霞ヶ浦浄化センター視察研修          |           |                                                      |
| 1 3 日     | 消防委員会、庁舎建設現場視察                           |           |                                                      |
| 1 4 日     | 全員協議会正副委員長互選                             |           |                                                      |
| 1 5 日     | 市消防団春季ゴルフ大会                              |           |                                                      |

#### 新しい議員活動

『建設関連産業振興議員連盟』を立ち上げ、建設産業に携わる人のためにできることを考えています。会長に小平吉保、事務局に宮坂武男両議員が就き、当面 3 人での活動を始めました。